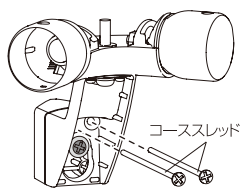


クロス貼りが完了している場合は、**ブラケットの取付(本施工)** にお進み下さい。

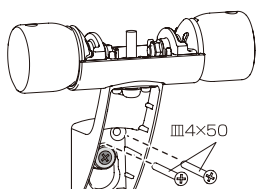
クロス貼り クロス貼りの際は、手摺棒のラインに対し垂直方向に引き上げ、手摺をはずします。 手摺をはずす際、座金は取り外しません。

注意 入隅コーナーブラケットのアダプター部分は着脱式ではありません。
クロス貼りの際、アダプターを取り外し、座金固定ビスのみを壁面に取り付けた状態でクロス施工をおこなって下さい。

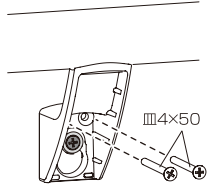
ブラケットの取付(本施工) クロス貼り後、再度手摺を座金にセットし、ビスで壁面に固定します。
クロスを傷つけないようにご注意ください。



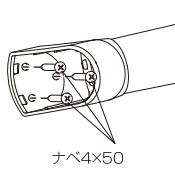
入隅コーナーブラケット



平面勾配ブラケット



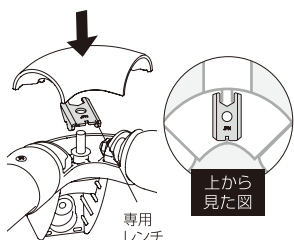
壁取り付けブラケット



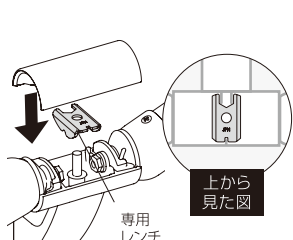
エンドエルボー金具

注意 入隅コーナーブラケット
平面勾配ブラケット
壁取り付けブラケット
共通
ブラケットと座金は正しい位置にしっかりと
はめ込んでいるか
ご確認の上、壁面に
固定して下さい。
断面図
正面図
座金を固定している
ビスを必ず増し締め
して下さい。

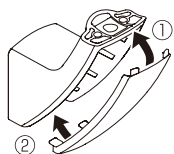
取付確認 施工終了後、緩みやガタツキがなく手摺が
取り付いているか確認し、最後にカバーをはめて下さい。



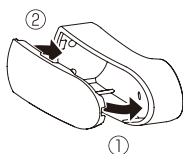
入隅コーナーブラケット



平面勾配ブラケット



入隅コーナーブラケット
平面勾配ブラケット
壁取り付けブラケット



エンドエルボー金具

ブラケットカバーは
丸棒側から取付けます。

注意 専用レンチは、
ブラケット受け座に
収納して下さい。



専用レンチは、
正しい方向で
収納して下さい。

WOODONE

株式会社 **ウッドワン**

〒738-0023
広島県廿日市市下平良1-12-1

【商品相談窓口】

フリーダイヤル

0120-813-331

【受付時間】平日8:30~17:00

【休日】土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

807 K-BUT-IH施③

2102A

施工業者様用

〈施工説明書〉

ユニットタイプ
入隅コーナーブラケット
平面勾配ブラケット

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。
製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」を
よくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

注意 施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の
傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。

警告

- ・柱・間柱・胴縁などの堅固な下地があることを確認してご使用ください。
- ・下地がない、壁面が堅固でない、平面でない、などの場所に取り付ける場合は
補強材を下地に固定した上に取り付けしてご使用ください。
下地の補強材の目安は、12mmの構造用合板と同等以上のものを確認してください。
- ・屋外や、浴室などの湿度が高い場所にはご使用できません。
- ・ブラケット等の手すり受け金具は、手すりが折れないように下図の間隔で取り付けてください。

指定の固定方法で取り付けてください。
指定の下穴をあけてご使用ください。
φ35mmの丸棒手すり以外にはご使用できません。
取り付け後にガタツキ、緩み、ビスの締め忘れがないか確認してください。
万が一ガタツキ、ヒビなどの不具合を発見した場合は、直ちに使用をやめて取付業者または販売店にご連絡ください。

・階段の勾配が45°を超える場合は、手すりを両側に取り付けてください。
・手すりは路面から750~850mmの高さに取り付けてください。
・手すりは連続して取り付けてください。

施工終了後

◆養生

当て傷・擦り傷等がつかないよう保護紙等で
カバーして養生してください。粘着テープなどは
直接商品に貼りつけないようにしてください。

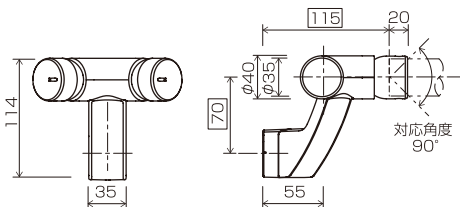
◆お手入れのしかた

製品の表面が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固く
しぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナー
などの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

施工前の確認

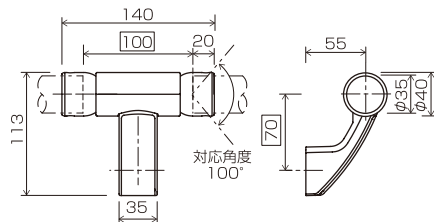
入隅コーナー ブラケット

【内容物】			
・本体	1個	・アダプター	1個
・カバー	1個	・施工説明書	1部
・座金	1個	・専用レンチ付き	
・丸皿⊕ TP3×16	4本		
・コーススレッド4.2×100	5本		



平面勾配 ブラケット

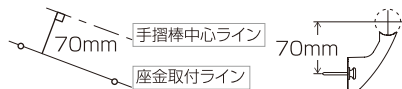
【内容物】			
・本体	1個	・丸皿⊕ TP3×16	4本
・カバー	1個	・皿⊕ 足割TP4×50	3本
・座金	1個	・施工説明書	1部
		・専用レンチ付き	



施工手順

墨出し

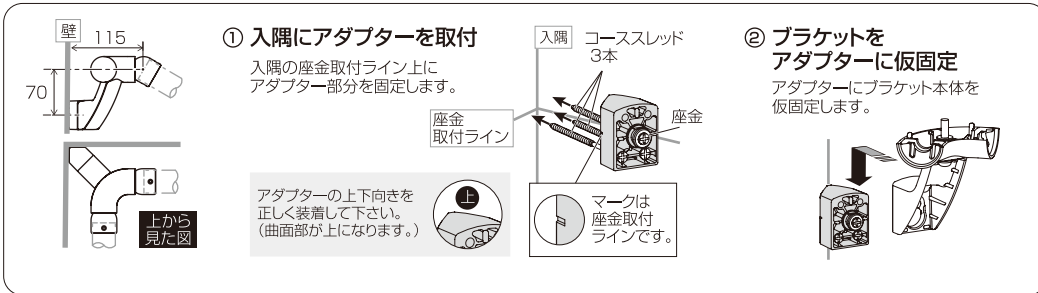
手摺棒中心ラインと座金取付ラインを墨出しします。
座金取付ラインは手摺棒中心ラインから70mm下の
高さに設定して下さい。



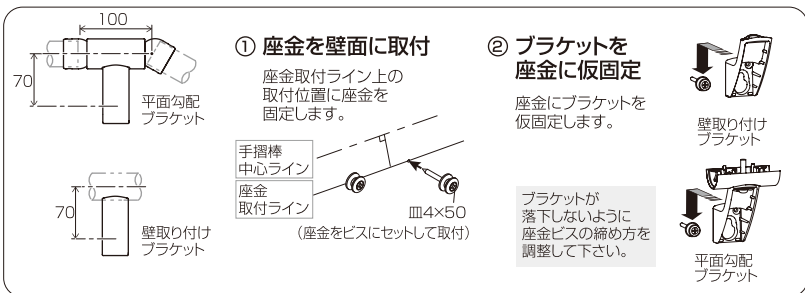
ブラケットの取付(仮固定)

必ず入隅コーナーブラケットから施工して下さい。
入隅コーナーブラケットをご使用にならない場合は、平面勾配ブラケットから施工して下さい。

手順1 入隅コーナーブラケット

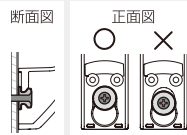


手順2 平面勾配ブラケット・壁取り付けブラケット



⚠ 注意

ブラケットと座金は正しい位置
にしっかりとめ込んで下さい。
本施工時にスレが生じる場合が
ございます。



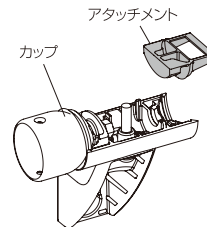
手摺棒の計測

別売 計測アタッチメント



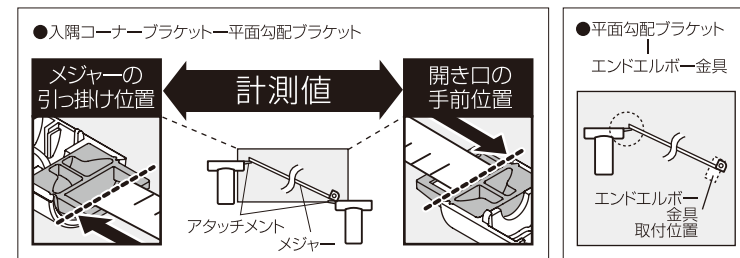
① カップを取り外す

平面勾配ブラケット
(入隅コーナーブラケット)から
カップを取り外します。



② 手摺棒の計測(アタッチメント使用)

平面勾配ブラケット(入隅コーナーブラケット)のカップを外した所にアタッチメントを装着し、
開き口にメジャーを引っ掛け、長さを計測します。



③ 手摺棒の切断

計測した長さ到手摺棒を切断します。計測値より少し短く切断して
ください。(本施工時に納まりが良くなります。)



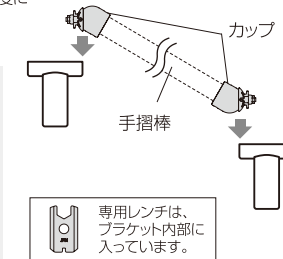
手摺棒の取付

必ず入隅コーナーブラケットから施工して下さい。
入隅コーナーブラケットをご使用にならない場合は、平面勾配ブラケットから施工して下さい。

手順1 入隅コーナーブラケット・平面勾配ブラケット

① カップ向きを調整し、ブラケットに戻す

専用レンチでカップのナット部をゆるめ、
カップの向きを手摺棒の取付角度に
調整し、ブラケットに戻します。

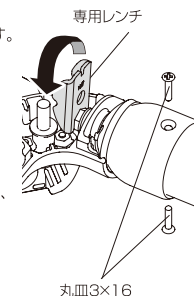


② カップと手摺棒を固定

手摺棒を受け座に仮置きし、
下穴をあけビスで固定します。

③ ナット部を締める

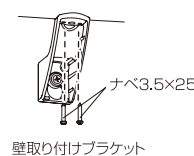
専用レンチでナット部を締め、
固定します。



手順2 壁取り付けブラケット・エンドエルボー金具

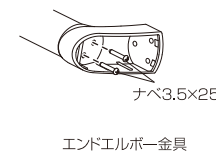
① ブラケットと手摺棒を固定

手摺棒を壁取り付けブラケットにのせ、
下穴をあけて固定します。



② ナット部を締める

手摺棒をエンドエルボー金具に
はめ込み、下穴をあけて固定します。



専用レンチで平面勾配ブラケット
(入隅コーナーブラケット)の
ナット部を締め、固定します。

